

お天気解説

アキラのズバツと

温暖化による影響シリーズ

「台風や大雨による災害」その4

ゆっくり進む台風 ～大雨が2日以上続くと江戸川区は・・・～

令和5年10月27日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

秋らしくなりましたね。紅葉の季節です。紅葉は夏の気温が高く、秋の気温が低いと鮮やかになると言われています。秋の空気は偏西風という上空の強い西風が乗ってやってきます。秋は太平洋高気圧が弱まり、偏西風が日本付近まで南下します。台風が近づくとスピードを上げるのは偏西風に乗るからです。

ところが、太平洋高気圧が強くと偏西風が日本付近まで南下しないと、日本付近でも台風の動きが遅くなり、大雨が長続きすることがあります。

2011年9月、中心気圧970hPaの大型台風第12号がゆっくり進み、紀伊半島では大雨が3日間に亘って降り続けました。総雨量が上北山(奈良県)1814.5mmになど、年間降水量の実に半分を超えた地点がいくつかありました。この影響で地域のほぼ全体が水没した所が出たほどです(写真)。

太平洋高気圧がいつまでも強い場合、偏西風が北上したままで海面水温も上昇すると、

台風が日本列島周辺でも動きが遅くなって、はげすいどろが整備され1時間雨量50mmに耐えられるようになったため、江戸川区では昔のような水害は起こらなくなっていますが、2日間、台風が東日本にとどまってしまう場合は、荒川や利根川上流での雨には注意したいです。



熊野川の氾濫(新宮市日足地区)
提供：国土交通省近畿地方整備局

週末のお天気		2023年10月27日11時 気象庁 発表		
日付	今日 27日(金)	明日 28日(土)	明後日 29日(日)	
東京地方	晴後曇 	曇時々晴 	曇後晴 	
降水確率(%)	-/-/20/20	10/10/20/20	40	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (℃)	最高	23	23	20 (18~22)
	最低	-	14	13 (11~14)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

(週末は大気の状態が不安定なので、にわか雨や雷雨にも注意が必要です)

温暖化による影響シリーズは、次回から「海洋と大気は相互関係」という内容で「海面水温と季節予報」というタイトルで話題提供します。